

(3) 文章の穴埋め問題

●どのくらい覚えられたか、の中に入ることを考え、声に出して文を読みなさい。

Part 1 施設のことば

1 (1-1 関係する職種の人たち)

介護や医療の現場では、介護福祉士以外にも様々な人たちが働いている。

例えば、介護を受ける人からの相談を受けて、ケアプランを作成する、治療を行う

、それを補助するがいる。そのほかに、病気や障害を持つ人たちに合わせた専門的な栄養指導を行う、指を動かす、食事をするなどの日常生活を送る上で必要な機能回復をサポートする、座る、立つなどの基本動作ができるように、身体の基本的な機能回復をサポートするなども関係する職種である。

2 (1-2 利用する人たち)

一般的に、は65歳以上の人を指す。介護福祉施設を利用するのは主に高齢者で、

リハビリや日常生活の生活援助などを受けるために来ると、施設内で生活をしているがいる。施設側はの気持ちを考えた介護サービスを心がけている。

3 (1-3 施設・設備・備品)

施設内には、入所者が過ごすがある。また、リハビリを行うことができる

や、家族や外部の人と会える、そして、利用者がのんびり過ごすことができるもある。

4 (1-4 居室)

居室は、自宅の環境にできるだけ近づけることが望ましいとされている。介護福祉施設で

は、利用者の様子を見たり、意見を聞いたりしながら居室内のを設定する。そして、が高すぎても低すぎても健康に影響するので、をしたり、をししたりして、いい環境作りを目指している。は、においやカビの原因になるので、のいい居室が理想である。また、それぞれの居室には、が設置されていて、調子が悪くなったときなど、すぐ看護師に連絡がとれるようになっている。

5 (1-5 救急用品等)

救急箱に常に入っているものは、小さい傷口などに貼る []、傷口などの患部を消毒する際に使用する []、大きな傷の処置や骨折した際に、骨を固定するために巻く []、体温を測る [] などがある。また、そのほかに大きな怪我や事故で出血した場合のことも考えて、止血帯や [] も入れておくといい。

Part 2 体・体調のことは

1 (2-4 体質)

年をとり、視力や足腰が [] のは、 [] 現象の一つである。また、太りやすくなるのは、 [] とともに基礎代謝が落ちてくるのが原因だともいわれている。しかし、 [] は多くの病気の原因となるので、日頃から生活習慣、食生活に十分気を付けたい。何かの病気で死ぬことより、衰弱し [] で息を引き取るというのが、理想である。

2 (2-5 病気・怪我・症状)

近年、精神 [] を [] 人が増えている。うつ病もその一つで、心因性 [] 性、 [] 性によるものがあるとされている。現代のうつ病は、仕事や環境変化のストレスが [] となることが多く、 [] 年齢は20～30代といわれているが、中高年での [] も多い。

3 (2-5 病気・怪我・症状)

胃の調子が悪く検査をしたら、ピロリ菌の [] 反応があり、薬が処方された。また、胃にしこりもできていて、 [] なのか [] なのかわからないので、再検査が必要となった。何でも [] 発見、 [] 治療に限る。年に1回は健康診断を受ける習慣をつけよう。

4 (2-5 病気・怪我・症状)

「～症」ということばは多数ある。例えば、糖尿病で怖い []、集団生活で気を付けなければならぬウイルス []、春になると多くの人がかくしゃみや鼻水で悩まされる []、事故による [] などが挙げられる。また、日本では高齢化に伴い、 [] の患者数も増加している。

5 (2-5 病気・怪我・症状)

暑い季節に毎年ニュースで取り上げられて跡を絶たないのが、だ。外にいるときだけではなく、室内にいるときも十分な水分補給をし、にならないように注意をしよう。また、暑い時期は食が進まず、栄養が偏ってしまうと、になってしまうことがあるので、食事にも十分に配慮しよう。

6 (2-5 病気・怪我・症状)

ベッドから落ちて、腰にを負ってしまった。また、その際に腕を擦りむき、足はしてあざができてしまった。その後、順調に回復し、痛みも治まってきたが、治りかけていた傷のがはがれて、また血が出てしまった。怪我が治るまでもう少し時間がかかりそうだ。

7 (2-5 病気・怪我・症状)

1年前に胃癌の手術をした利用者が体のを訴えたので、病院へ行き検査したところ、癌が肺にしていることがわかった。手術後の経過は良好で、も安定していたので、その結果にご家族はショックを受けた様子だった。

8 (2-5 病気・怪我・症状)

父の病状がしたという連絡を受け、急いで病院へ向かったら、主治医から状態だと告げられた。力が低下し、感染症を併発したためとのこと。手術後の経過は良好だったのに……。なんとかしてほしい。

9 (2-5 病気・怪我・症状)

高橋さんは寝たきりで、腕や脚の関節がしている。そのため、面会に来るご家族は、した筋肉をほぐすために、いつもマッサージをしている。その際、体にらしい発赤があったとご連絡があった。もう少し体位交換の回数を増やそう。

10 (2-5 病気・怪我・症状)

利用者の山本さんは、身体運動機能の低下や認知症が原因で、尿・便・感情 [] を起こすことがある。また、認知症による [] や [] もみられ、ないものが見えたり、聞こえたりしていて、先日は「財布を盗まれた」と、 [] までしていた。夕方になると、ふらふらと [] するようになり、見守りが必要な状態になっている。

11 (2-5 病気・怪我・症状)

事故による後遺症には、麻痺がある。例えば、うまく指が動かなくなるような []、手の痺れが治まらないような感覚麻痺である。また、運動麻痺には、手足の一つだけに麻痺がある []、両足に麻痺がある []、身体の左側または右側に麻痺がある []、全ての手と足に麻痺がある [] がある。

12 (2-5 病気・怪我・症状、2-6 治療)

私は毎日、体温と [] を測っているが、運動後や入浴後は避けて、朝、測るようにしている。毎日測ることで、健康管理に努めているが、少々、 [] なので塩分の摂りすぎには、気を付けようと思っている。

13 (2-5 病気・怪我・症状、2-6 治療)

はじめて受診する病院では医師の診察を受ける前に、 [] を記入することが多い。そして、それをもとに、医師が [] し、治療法を決定し、薬を [] してくれる。

14 (2-6 治療)

体位変換する際や衣服の着脱をする際は、 [] ・ [] を念頭に置いて行い、常に声をかけながら、利用者の負担にならないように配慮している。

15 (2-6 治療)

医師の診断では病気が [] するまでは3か月ほどかかり、通院が必要とのこと。しばらくは、 [] による治療を行うことになった。現在は、 [] 剤で痛みも緩和されている。早く病気を治したいものだ。

16 (2-6 治療)

利用者が転倒して足の痛みを訴えたので、医師に診てもらったところ、打撲とのこと。すぐに [] を行い、患部を冷やした。すぐに [] をしてもらったので、腫れずに済んだが、1週間は [] にするようにとのこと。

17 (2-6 治療)

祖父は医師から癌の [] を受け、 [] 3か月と宣告されたが、治療を受けながら今も存命だ。これは、医者者の懸命な治療、また祖父の生きようという生命力がそうさせているに違いない。

18 (2-6 治療、2-7 薬)

春は本当に花粉症に悩まされる。目がかゆく、こすりすぎて充血することもあり、眼帯をつけたりすることもある。医師に薬を [] してもらっているが、 [] が強く、眠気に襲われる。それで、薬を服用した後は、車を運転しないようにしている。

19 (2-7 薬)

母は常日頃から [] として、胃薬、頭痛薬を持ち歩いている。また、眠りが浅いとのことで、 [] も処方してもらい、毎晩服用している。飲むのと飲まないのでは、ずいぶんと違うらしい。

Part 3 介護のことは

1 (3-1 体位)

寝たきり予防のため、木村さんには日中は [] で過ごしてもらっている。ただ、今日は疲れている様子だったので、 [] を促した。安楽な [] で寝てもらうために、寝るときはクッションを使用してもらっている。

2 (3-2 移動・移乗介助)

介護業務は [] 介助が多く、腰への負担が大きい。そのため、皆、腰痛予防のため、腰を守るベルトを巻いたり、利用者をベッドから [] へ移乗する際には、 [] を実践したりしている。それでも、腰痛に悩まされる介護者は多い。

③ (3-2 移動・移乗介助)

父は先月、を使って歩行訓練を始めていたが、回復が早く、今ではをつき、一人でどこへでも行けるようになった。移動するときには、転倒に気を付けて、をしている。現在、リハビリ入院していた父を迎えるために、家を改修し、住宅にしているところだ。

④ (3-3 排泄介助)

木村さんは自分でトイレに行き、することができるが、時々、トイレに行ってもするまでに、我慢できず漏らしてしまうことがある。しかし、すぐにを使うのではなく、本人の意思を尊重し、様子をみたい。

⑤ (3-3 排泄介助)

認知症が進んでいる田中さんは、便の回数が増えてきている。先日は居室で、していて、壁に便がついていた。便が便だという理解ができていないため、口に入れてしまうかもしれないので、今後も見守りが必要だ。

⑥ (3-3 排泄介助)

木村さんはで、夜間になるとを感じることも多く、夜中に2、3回トイレのために起きている。それにより、熟睡ができないとのこと。歩行困難ということもあり、居室にを置き、様子をみている。

⑦ (3-4 食事介助)

利用者の山本さんはが多く、をしがちで、家では野菜を食べずに、肉ばかり食べていた。でも、施設のは、管理栄養士が栄養面を考慮して作成しているので、安心だ。

⑧ (3-4 食事介助)

佐藤さんの好きな献立は、主食に御飯、に焼き魚、に納豆とほうれん草のおひたし、そして、お味噌汁といった、実に栄養のがいい伝統的な和食だ。

9 (3-4 食事介助)

うちの母の料理は [] が濃い^こが、働^{はたら}いている施設^{しせつ}で食べる料理^たは味が薄^{りょうり あじ うす}い。これは、塩分^{えんぶん}をおさえて作^{つく}っているからだろう。久しぶり^{ひさ}に母^{はは}のおにぎり^{おにぎり}を食べ^たたが、塩^{しお}をかけすぎているせいか、 []。でも、これが母^{はは}の味^{あじ}だと、なつかしく思^{おも}った。

10 (3-4 食事介助)

食材^{しょくざい}で万能^{ばんのう}なのは、「野菜^{やさい}」だ。焼^やく、 []、 []、 [] など、どんな調理法^{ちようりほう}でもおいしく調理^{ちようり}できる。森^{もり}さんはその中^{なか}でも、カラッと [] 天ぷら^{てんぷら}が一番^{いちばん}好き^すきだそう^だ。

11 (3-4 食事介助)

最近^{さいきん}、利用者^{りようしゃ}の高橋^{たかはし}さんが、食べ物^{たべもの}をうまく [] できないよう^だ。しっかり飲^のみ込^こめるよう、 [] などを活用^{かつよう}して、食べるための筋力^{きんりよく}を鍛^{きた}える必要^{ひつよう}がありそう^だ。あとは、口^{くち}に入^いれたものをしっかり [] するよう促^{うなが}し、 [] しないよう^だに見守^{みまも}らなければいけ^ない。

12 (3-4 食事介助)

大野^{おおの}さんは認知症^{にんちしやう}が進行^{しんこう}していて、机^{つくえ}の上^{うえ}にあるものを [] してしまうので、見守^{みまも}りが必要^{ひつよう}だ。机^{つくえ}の上^{うえ}に細^{こま}かいものは置^おかないようにしよ^う。

13 (3-5 入浴介助)

祖父^{そふ}が体調不良^{たいちやうふりやう}で入浴^{にやうよく}できないので、温^{あた}かい蒸^むしタオルで [] をしたところ、とても気持^{きも}ちがいいと喜^{よろこ}んでくれた。普通^{ふつう}に入浴^{にやうよく}できないときは、 [] だけでも体^{からだ}が温^{あた}まり、リラックス効果^{こうか}があるそう^だ。

14 (3-5 入浴介助)

祖母^{そぼ}は、ラベンダーの香り^{かお}の [] を入れた風呂^{ふろ}が好^すきで、お気に入り^{きい}の香り^{かお}を楽し^{たの}しみながら入^{はい}っている。

15 (3-6 整容)

利用者の鈴木さんは歯ブラシを嫌がるので、いつも洗口液で [] をしている。ただ、口を [] 際に、飲み込んでしまわないか心配になる。うがい薬を使い、 [] をする際も同様の心配がある。

16 (3-6 整容)

今日は外出するとのことで、祖母が朝早くから [] をしている。お気に入りの服を着て、 [] を整えていたが、白髪が気になったようで、今度、美容院に行つて [] たいと言っていた。おしゃれをして生き生きとしている祖母を見て、うれしく思った。

17 (3-7 睡眠)

施設は夜の11時に [] する。職員は利用者が気持ちよく [] できるように、環境を整えるが、入所した直後は環境が変わってなかなか [] ができない利用者も少なくない。そのため、日中、 [] 傾向が強い人もいる。

18 (3-7 睡眠)

「寝ていたほうが楽だから」と、ベッドの上で食事を摂りたがる祖父に、「 [] になっちゃうよ」と言い、生活にメリハリをつけるように、 [] を促している。祖父も「そうだな」とベッドから離れて食事を摂るようになった。

19 (3-8 洗濯)

介護施設では、毎日洗濯をしているが、染みがついている服も少なくない。その場合は、 [] に浸けてから洗濯をするようにしている。

20 (3-9 掃除)

施設内を掃除する際は、窓を開け、 [] をしながら、行っている。また、ごみは []、 []、 [] などに分別し、捨てている。そして、トイレには [] 剤を置き、施設内の所々には花を飾り、清潔さを大切にしている。掃除の後は、しっかり手を洗い、 [] をしている。

21 (3-10 リハビリテーション)

片麻痺のある母は、毎日、をしに通所介護を利用している。なんとか、を生かし、自分でつかまり立ちできるようになってもらいたいと思う。理学療法士さんも親切に指導してくださっている。

22 (3-11 日常業務・報告)

来月の表を確認したら、が4日入っていた。夜は職員の人数が少ないので、日勤以上に気を付けなければいけないこともある。自分の健康管理もちゃんとしなければ……。

23 (3-11 日常業務・報告)

日常業務では、食事介助や排泄介助、入浴介助、移乗介助のほかに、居室のもしている。そこで、利用者の様子を確認し、をし、容体を確認したり、話をしたりする。中には、居室で転倒しているような場合もあるので、一部屋、一部屋しっかりで確認している。

24 (3-11 日常業務・報告)

夜勤から日勤、日勤から夜勤へする際には、しっかりとをし、引き継ぎをしている。また、業務の最後にはをつけることになっている。利用者についてを残しておくことはとても重要なことだ。

25 (3-12 衣服)

着脱は1日の生活で欠かせない動作だ。介護者が気を付ける着脱の基本動作には「」があり、片麻痺や動かしにくい部位があるときは、患側から着衣する。できるだけ、要介護者の負担にならない姿勢で介助することが大切だ。

26 (3-12 衣服)

この服は、「性がある布地なので、片麻痺がある方でも着やすいですよ」と、店員に勧められた。母には、がよくのいい服を着てもらいたいと思う。

27 (3-13 利用者の日常)

利用者の遠藤さんは、いつも元気で明るい。趣味のハイキングと、お孫さんの成長を [] にしている。最近、生け花にも [] があって、花を見ていると [] できるのだそうだ。

28 (3-13 利用者の日常)

[] を利用して、何か健康にいいことを始めたいと思っている。しかし、私は何かを始めても、いつも3日でやめてしまう [] があるので、まずは自分の生活 [] を見直すことから始めよう。

29 (3-15 オノマトペ)

明日はとうとう国家試験だ。私は1週間前からずっと [] して眠れなかったのに、クラスメイトのサイさんは「試験が楽しみで [] している」と言っていて、 [] した。私は大事なときに、お腹が [] してしまうことが多いので、体調はちゃんと整えておこう。

30 (3-15 オノマトペ)

昨夜から頭が [] するし、高熱で体が [] するし、辛いので仕事を休むことにした。立つと眩暈で [] するので、友だちに薬を買ってきてもらって、今日は一日中家で [] 過ごすことにする。

31 (3-15 オノマトペ)

最近、利用者の池田さんを注意深く観察している。夜、 [] 居室を出て、家に電話をしているようだ。足が弱くなっていて、 [] 歩くので、一人で歩いているのを見ると [] することがある。「これからは居室を出るときにこちらに声をかけてくださいね」と伝えたら、理解してくれて [] した。